

2016年10月19日

報道関係各位

グラクソ・スミスクライン株式会社

男性における男性型脱毛症の啓発活動開始のお知らせ ～啓発サポーターに剛力彩芽さんを起用～

グラクソ・スミスクライン株式会社(社長:フィリップ・フォシェ、本社:東京都渋谷区 以下 GSK)は、10月20日の「頭髪の日」を機に、男性における男性型脱毛症の疾患啓発活動として、順次 YouTube での Web 動画配信や TVCM 放映等を開始します。この疾患啓発活動は、男性型脱毛症で悩む 20～50 代の男性に男性型脱毛症は治療可能であることを知っていただき、治療への一歩を踏み出せるきっかけとなることを目的としています。このたびの啓発サポーターについては、幅広い世代に支持されている女優・剛力彩芽さんを起用します。



Web 動画、TVCM では、剛力さんが薄毛を気にしている男性に対し、「一人で悩まないで“病院で発毛相談”してみよう」と優しく応援する内容となっており、Web 動画は 10 月から、TVCM は 11 月からの放映を予定しています。

また、疾患啓発ウェブサイト「発毛 Web」では、男性型脱毛症に悩む男性が適切な治療を受け、生活の質(QOL)を向上させることができるよう、様々な情報を掲載しています。本ウェブサイトは、8 月 25 日にリニューアルされ、より見やすく、より使いやすい仕様となりました。男性型脱毛症の原因や治療についての患者さんの素朴な疑問に対応したページや、動画ギャラリーなどが新たに掲載され、さらに、男性型脱毛症治療が可能な近隣の医療機関を検索できる「発毛の病院検索」もより使いやすくなりました。

疾患啓発ウェブサイト「発毛 Web」: <http://hatsumo-web.jp/>

男性型脱毛症は、思春期以降に始まり徐々に進行する、男性においてもっともよくみられる脱毛の病型で、前頭部と頭頂部の毛髪が軟毛化して細く短くなり、最終的には額の生え際が後退し頭頂部の毛髪がなくなることが特徴です¹。

生命に影響を及ぼす疾患ではありませんが、外見上の印象を大きく左右するため、薄毛に悩む男性の心理的ストレスは強く、多くの方が治療を望んでいます²。しかしながら、まだまだ啓発が十分とはいえず、GSK ではこの疾患啓発活動を通じて、多くの方が適切な治療にアクセスする機会を得ることができるよう願っています。

GSK は 2016 年 6 月より男性における男性型脱毛症治療薬「ザガーロ[®]カプセル 0.1mg」、
「ザガーロ[®]カプセル 0.5mg」を販売しています。

¹ 坪井良治、日皮会誌 118(2)、163-170、2008

² 板見智. PROGRESS IN MEDICINE 2011; 31(8): 1995 -2000



【参考】

10月20日21時30分より、一般の方を対象とした「男性型脱毛症 Web セミナー」を開催します。本セミナーでは、弊社メディカル・アフェアーズ部門社員より、男性型脱毛症に関する最近の話題について紹介します。参加は無料で疾患啓発ウェブサイト「発毛 Web」から申込された方にご視聴いただきます。http://live4.3esys.jp/streaming/gsk_ag/161020/

生きる喜びを、もっと Do more, feel better, live longer

グラクソ・スミスクラインは、研究に基盤を置き世界をリードする、医薬品およびヘルスケア企業であり、人々が心身ともに健康でより充実して長生きできるよう、生活の質の向上に全力を尽くすことを企業使命としています。

<お問い合わせ先>

グラクソ・スミスクライン株式会社

コミュニケーション

本多 祥子

TEL:03-5786-5041

<http://jp.gsk.com>